

平成28年度

地方創生交付金関連事業

実施報告書

----- 目 次 -----

□「音楽・農業・食」をテーマとした移住プロモーション事業 P. 2

- ▶ 交付金の名称 地方創生加速化交付金
- ▶ 補助率 10 / 10
- ▶ 実績額 58,735,396円

□音楽と福祉のまちづくり P. 6

- ▶ 交付金の名称 地方創生推進交付金
- ▶ 補助率 5 / 10
- ▶ 実績額 14,707,487円
(交付金：7,353,743円)

□加美町アウトドアランド形成事業 P. 10

- ▶ 交付金の名称 地方創生加速化交付金
- ▶ 補助率 10 / 10
- ▶ 実績額 19,479,304円

交付金の名称：地方創生加速化交付金	
補助率：10/10	
■事業の名称 「音楽・農業・食」をテーマとした移住プロモーション事業	
■事業の概要 加美町が進める音楽のまちづくりの推進にあたり、平成27年度から地方創生関連交付金を活用して展開している国立音楽院宮城キャンパスの開校周知と本町への人の還流を図るため、音楽教育環境の充実に向けた教材用備品の整備のほか、加美町の暮らしが実感できる移住体験ツアーの企画・運営・広報など移住プロモーションに関する事業及びFM放送を活用した音楽のまちづくりに関する情報発信事業を行う。	
■交付対象事業計画額 60,000,000円	
■交付対象事業実績額 58,735,396円	
■ 小事業①	小事業名 「音楽・農業・食」をテーマとする移住プロモーション事業 業務委託
	事業概要 加美町へ人の流れを創出し、将来的に地域経済に貢献し得る産業や担い手の育成に向け、国立音楽院宮城キャンパスへの入学希望者や農的暮らしを求める移住希望者向けに、具体的に加美町での暮らしが実感できる「音・農・食・人」にスポットを当て、地域に密着した滞在型の体験プロジェクトを年4回実施するとともに、移住定住促進につながるプロモーション業務を委託。 [委託業務の内容] □ ツアープログラム実施経費 ・体験資材費、講師・ゲスト謝礼、バス借上げ、スタッフ経費（宿泊・食事） □ 募集・広告費 ・新聞、タウン情報誌、ウェブ掲載・製作費 □ 採録紙面・動画作成費 ・ツアー採録紙面、動画掲載・製作費 ※宿泊、飲食、集合場所までの交通費は参加者負担
	委託先 (株)河北新報社
	実績額 34,998,400円
	実績 ツアー一年4回実施 ・キックオフミーティング 参加 23名 ・第1弾 応募 14名 参加 10名 ・第2弾 応募 56名 参加 23名

	<ul style="list-style-type: none"> ・第3弾 応募 31名 参加 23名 ・第4弾 応募 136名 参加 22名 <p>プロジェクト啓発ポスター・チラシの制作</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東北6県の高等学校に発送 <p>キックオフ・ツアー採録紙面掲載</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キックオフミーティング 6月18日朝刊（無料） ・第1・第2弾ツアー採録 10月23日朝刊 ・第3弾ツアー採録 11月20日朝刊 ・第4弾ツアー採録 3月4日朝刊 ・プログラム総集編 3月12日朝刊 <p>ツアー採録動画の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・BD、DVD各2部納品 ・YouTube閲覧状況（再生回数／2月末現在） <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr><td>プロジェクトキックオフ</td><td>788回</td></tr> <tr><td>第1回プログラム</td><td>185回</td></tr> <tr><td>第2回プログラム</td><td>170回</td></tr> <tr><td>第3回プログラム</td><td>142回</td></tr> <tr><td>第4回プログラム</td><td>108回</td></tr> </table> <p>SNSを活用したプロジェクトの紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Facebook「いいね」件数 450件 ・LINE@「友だち」件数 48件 <p>プロジェクト専用HPによる加美町の紹介（閲覧数）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誘導方法①（新聞社HPバナーからのクリック） <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr><td>東奥日報</td><td>76, 737回</td></tr> <tr><td>秋田魁新報</td><td>62, 381回</td></tr> <tr><td>岩手日報</td><td>78, 152回</td></tr> <tr><td>山形新聞</td><td>67, 363回</td></tr> <tr><td>河北新報</td><td>89, 467回</td></tr> <tr><td>福島民報</td><td>75, 589回</td></tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・誘導方法②（ディスプレイ広告からのクリック） <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr><td>Google</td><td>26, 279回</td></tr> <tr><td>Yahoo</td><td>2, 565回</td></tr> </table>	プロジェクトキックオフ	788回	第1回プログラム	185回	第2回プログラム	170回	第3回プログラム	142回	第4回プログラム	108回	東奥日報	76, 737回	秋田魁新報	62, 381回	岩手日報	78, 152回	山形新聞	67, 363回	河北新報	89, 467回	福島民報	75, 589回	Google	26, 279回	Yahoo	2, 565回
プロジェクトキックオフ	788回																										
第1回プログラム	185回																										
第2回プログラム	170回																										
第3回プログラム	142回																										
第4回プログラム	108回																										
東奥日報	76, 737回																										
秋田魁新報	62, 381回																										
岩手日報	78, 152回																										
山形新聞	67, 363回																										
河北新報	89, 467回																										
福島民報	75, 589回																										
Google	26, 279回																										
Yahoo	2, 565回																										
<p>小事業②</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">小事業名</td> <td style="padding: 5px;">町政情報発信業務委託</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">事業概要</td> <td style="padding: 5px;">毎週火曜日17時30分から5分間音楽のまちづくりについて放送 番組名：フリックモーション（音楽情報番組）</td> </tr> </table>	小事業名	町政情報発信業務委託	事業概要	毎週火曜日17時30分から5分間音楽のまちづくりについて放送 番組名：フリックモーション（音楽情報番組）																						
小事業名	町政情報発信業務委託																										
事業概要	毎週火曜日17時30分から5分間音楽のまちづくりについて放送 番組名：フリックモーション（音楽情報番組）																										

		20秒CMを使い加美町の企画を告知 番組やCM製作に係る収録・編集を含む
	委託先	(株)エフエム仙台
	実績額	5,940,000円
	実績	毎週火曜17時50分から5分番組「音楽のまち加美町」を 53回放送 20秒CMを133回放送
小事業③	小事業名	国立音楽院宮城キャンパス教材用備品等の整備
	事業概要	本町へ人の流れを創出し、将来的に地域経済に貢献し得る産業や地域の担い手の確保の核となる国立音楽院宮城キャンパスの開校に必要な教材用備品を整備し、音楽と仕事を結びつける教育環境の充実化を図る。
	実績額	17,796,996円
	実績	教材用備品 アップライトピアノ 実習室作業台 テーブル、イス 各種電動工具 各種パソコン及び周辺機器 ほか
■ 交付対象事業における重要業績評価指標		
□ K P I ①	指標	移住相談件数 50件
	設定理由	移住プロモーション動画・採録紙面の掲載及びFM放送の番組放送など積極的に情報を発信し、本町への流入（移住）促進につなげるための事業である。
	目標年月	平成29年3月 平成32年3月（音楽院関係者の移住人数 50件）
	実績	78件 [内訳] 移住相談窓口 55件 ファミリー住ま居る 7件 空き家バンク関係 5件 国立音楽院関係者 11件
□ K P I ②	指標	音楽院卒業生の町内企業就職人数 0件 （学生の研修受入事業所数 5件）
	設定理由	開校後における在校生の研修先を担保し、卒業生の雇用機会の拡大を図り、卒業後における本町への定着を図る。

	<p>目標年月 平成29年3月 平成32年3月（H29.4～H32.3 累計30件）</p> <p>実績 （学生の研修受入事業所数） 10件 [内訳] 特別養護老人 ホームみやざき 加美町壺番館 デイサービスおたっしや館 デイサービス希望館 アミーゴ デイサービス希望館 ポコアポコ 加美町社会福祉協議会中新田デイサービスセンター 加美町社会福祉協議会小野田デイサービスセンター 加美町社会福祉協議会宮崎デイサービスセンター NPO法人ミュージズの夢 デイサービス里乃長命</p>
■総合戦略の位置づけ	
基本目標	基本目標1 里山経済の確立
内容	<p>(7) 音楽のまちづくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バッハホールにおける国内外の著名な演奏家によるコンサートをはじめ各種文化事業を企画し、乳幼児から高齢者まで多くの方が気軽に足を運んでいただけるよう地域の芸術環境づくりを進めるとともに、市民オーケストラなど音楽を通じた人づくりに取り組みます。 ・新たに民間音楽教育施設等を誘致し、音楽の力を活用した人の流れ・しごとの創出を図ります。
基本目標	基本目標3 子ども・子育て応援社会の実現
内容	<p>(11) 移住の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆとりや豊かさ志向への国民のライフスタイルの変化及びU I Jターンや二地域居住の普及等による都市から地方への移住・交流の気運を捉え、首都圏を含む地域外の人材を積極的に誘致し、地域力の維持強化を図るとともに、田舎暮らしや農的生活をサポートする相談体制を整備し、町内への移住を促進します。 <p>(12) 定住の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな定住人口の確保に向け町外に積極的に情報を発信するとともに、空き家バンクの拡充に努め、U I Jターンの促進に向けた自然豊かな居住環境を整備します。 ・子育て世帯等の定住に向け安価で良質、安全・安心な住宅地の供給に取り組めます。

交付金の名称：地方創生推進交付金	
補助率：5／10	
■事業の名称 音楽と福祉のまちづくり	
■事業の概要 加美町が進める音楽のまちづくりの推進にあたり、加速化交付金で周知拡散を図る中、より具体的に音楽と仕事を結びつけるためのイメージが描ける又は体験するための事業（交流事業・シンポジウム）や、音楽のまちづくりと移住支援に関するパンフレット等を作成（周知事業）するほか、送迎用のバスを購入し公共交通が整備されていない不良な通学環境の改善を図る（アクセス環境改善事業）。	
■交付対象事業計画額 18,000,000円（交付金：9,000,000円）	
■交付対象事業実績額 14,707,487円（交付金：7,353,743円）	
■ 小事業①	小事業名 国立音楽院町内交流事業
	事業概要 国立音楽院宮城キャンパスの開校に合わせ、入学生の確保や在校生の研修受入、卒業後の雇用機会拡大に向けた交流事業（「ヴァイオリン製作体験」、「若返りリトミック講座」、「幼児リトミックコンサート」）を開催する。
	実績額 2,408,920円（交付金：1,204,460円） [内訳] ヴァイオリン製作講座 謝礼 200,000円（100,000円） 消耗品 11,307円（5,653円） 印刷製本 189,540円（94,770円） 通信運搬 75,000円（37,500円） 若返りリトミック 謝礼 280,000円（140,000円） 印刷製本 210,708円（105,354円） 通信運搬 48,045円（24,023円） 幼児リトミックコンサート 謝礼 475,000円（237,500円） 消耗品 379,080円（189,540円） 印刷製本 386,640円（193,320円） 通信運搬 153,600円（76,800円）
	実績① ヴァイオリン製作講座 10名
	実績② 若返りリトミック講座 145名（5事業所）
	実績③ 幼児リトミックコンサート 612名
	小事業② 小事業名 国立音楽院宮城キャンパス開校等に関する周知事業

	事業概要	国立音楽院宮城キャンパスの開校に合わせ、周知用ターポリンフラッグやポスターのほか、加美町における移住支援・定住支援に関するパンフレット等を作成する。
	実績額	1,630,687円(交付金:815,343円) [内訳]ポスター・パンフレット作成 印刷製本 837,000円(418,500円) フラッグ作成 印刷製本 610,200円(305,100円) 周知チラシ作成 消耗品 9,067円(4,533円) 印刷製本 174,420円(87,210円)
	実績	ポスター 500枚 パンフレット 10,000部 フラッグ 50枚 チラシ 6種 9500枚作成
小事業③	小事業名	音楽のまちづくり推進シンポジウム
	事業概要	将来的に音楽のまちづくりの担い手となる(株)国立音楽院入学希望者やその保護者など音楽を仕事にすることに關心のある方を対象に、実際に音楽関係の仕事に従事し第一線で活躍している方やその分野に精通している外部人材を招聘し、音楽と仕事が結びつくイメージが描け、国立音楽院宮城キャンパスへの入学と加美町への人の流れの創出に向けた「音楽と仕事に関するシンポジウム」の業務委託。 [委託業務の内容] ・シンポジウム開催に向けた企画調整、ゲストの招聘 ・シンポジウム開催の広告業務 ・シンポジウムの運営及びスタッフの配備 ・事業完了報告
	委託先	(株)河北新報社
	事業実施日	平成29年1月29日
	実績額	3,780,000円
	実績	387名参加
小事業④	小事業名	アクセス環境改善事業
	事業概要	学校と生活区域を結ぶ公共交通が未整備のため、学生専用の送迎バスを用意し、アクセス環境の改善を図る。

	実績額	6,660,000円(交付金:3,330,000円)
	実績	スクールバス1台購入
■交付対象事業における重要業績評価指標		
■ K P I ①	指標	国立音楽院宮城キャンパス講師及び入学生徒の内、本町に住 民票を有する生徒の割合50%以上
	設定理由	本事業は本町への人の流れを生み出し、音楽を仕事とする人 材と地域の稼ぐ力の育成、定住促進に向けた基礎を築く事業 であり、本町への人口動態を設定することが効果を測る上で 適している。
	目標年月	平成29年度 - 25人 平成30年度 - 50人 平成31年度 - 70人
	実績	平成29年4月末現在 生徒 6名(17名) 講師 5名(6名)
■ K P I ②	指標	空き店舗を活用した音楽に関する起業数
	設定理由	本事業は本町への人の流れを生み出し、音楽を仕事とする人 材と地域の稼ぐ力の育成、定住促進に向けた基礎を築く事業 であり、卒業生の空き店舗を活用した起業数を設定すること が、地域の稼ぐ力の創出を図る上で適している。
	目標年月	平成33年3月 3件
	実績	なし ※平成29年4月から学校運営のほかに、幼児リトミック教 室の運営を開始(5名入会)
■ K P I ②	指標	音楽療法等の音楽を活用した福祉サービスを提供する福祉 事業所数
	設定理由	本事業は本町への人の流れを生み出し、音楽を仕事とする人 材と地域の稼ぐ力の育成、定住促進に向けた基礎を築く事業 であり、音楽による新たな福祉サービスを提供することで、 他の地域との差別化を図るほか、卒業生が町内の福祉事業所 等に就職し、本町への定住を図る。
	目標年月	平成33年3月 15件
	実績	1件
■総合戦略の位置づけ		
基本目標	基本目標1	里山経済の確立

内容	<p>(7) 音楽のまちづくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バッハホールにおける国内外の著名な演奏家によるコンサートをはじめ各種文化事業を企画し、乳幼児から高齢者まで多くの方が気軽に足を運んでいただけるよう地域の芸術環境づくりを進めるとともに、市民オーケストラなど音楽を通じた人づくりに取り組みます。 ・新たに民間音楽教育施設等を誘致し、音楽の力を活用した人の流れ・しごとの創出を図ります。
----	--

<p>■事業効果</p>
<p>本町では、音楽の力による地方創生を目指し、廃校を活用した民間音楽教育施設（国立音楽院）の誘致と、音楽による本町のへの人の流れの創出、移住定住の促進に取り組んでいる。</p> <p>国立音楽院宮城キャンパスの開校は、民間の力による遊休公共施設の利活用と本町への新たな人の還流に大きく期待が出来ることから、音楽と仕事を結びつけるための充実した教育環境の整備や、本町の魅力を効果的かつ効率的に発信するために報道機関のノウハウを活用した情報発信業務に取り組んだ。（地方創生加速化交付金）</p> <p>新聞やFMラジオにより大々的に広報活動を行うことで、加美町＝音楽のまちづくりのイメージが拡散し、さらに音楽のまちづくりと移住促進に向けたPRパンフレット、ポスター、フラッグを作成したほか、町内で実際に音楽を仕事にすることを体験するための講座や、音楽を仕事にしている方を招いたシンポジウムの開催など、将来的に音楽と仕事が結びつくイメージが描けるような事業を展開し、合計で1, 255名の方に音楽のまちづくりを体験していただいた。（体験ツアー：101名／地方創生加速化交付金、交流事業：1, 154名／地方創生推進交付金）</p> <p>また、国立音楽院宮城キャンパスと学生の生活区域を結ぶ公共交通が整備されていないことから学生向けのスクールバスを用意し、現在、入学生徒の約半数が利用している。（推進交付金）</p> <p>これらの事業を通して、平成29年4月に国立音楽院宮城キャンパスが開校し、第1期生17名が音楽の仕事を志して入学された。</p> <p>町外出身者は15名で、その内の4名が本町に住所を移しているほか、5名が加美町に生活拠点を移している。（平成29年4月末）</p>

交付金の名称：地方創生加速化交付金	
補助率：10/10	
■事業の名称 加美町アウトドアランド形成事業	
■事業の概要	
<p>葉菜山や鳴瀬川などに代表される自然豊かな加美町では、これらの自然を活かしたドラゴンカヌー大会や、やくらいクロスカントリースキー大会、雪合戦大会などのアウトドアイベントが毎年開催されている。</p> <p>本町ではこれらの自然資源を活かした交流人口拡大やアウトドアイベントをさらに盛り上げていくために、日本最大級のアウトドアブランド「モンベル」と業務提携し、自転車・トレッキング・カヌーといったアウトドアスポーツを通じた自然を満喫する着地型の観光メニューの充実・情報発信、本町の観光の魅力・知名度の向上、“加美町アウトドアランド”としてのイメージづくりとそのための活動を実施するもの。</p>	
■交付対象事業計画額	20,000,000円
■交付対象事業実績額	19,479,304円
□ 小事業①	小事業名 加美町アウトドアランド形成調査業務委託 事業概要 加美町アウトドアランド形成事業作成に伴う調査業務委託 [委託業務の内容] ・加美町の歴史・資源・現状・課題の抽出 ・ニーズ調査 ・アウトドアレジャー資源の発掘 ・報告書の作成
	委託先 (株)ネイチュアエンタープライズ
	実績額 4,860,000円
	実績 設計書に基づき業務が遂行され延べ9日間加美町に滞在し町民との意見交換などを行い報告書の提出に至る
小事業②	小事業名 加美町ジャパンエコトラック活用業務委託 事業概要 加美町アウトドアランド形成事業作成に伴うジャパンエコトラック活用業務委託 [委託業務の内容] ・エリア等基本方針の設定 ・ルート設定、拠点としての既存施設活用方法の検討 ・ルート周知マップの作製、誘客手法、情報発信手法の提案 ・報告書作成
	委託先 (株)ネイチュアエンタープライズ

	実績額	5, 335, 000円
	実績	設計書に基づき業務が遂行され報告書の提出を受け、ジャパンエコトラック認定を果たした
小事業③	小事業名	加美町アウトドアランド形成業務検討委員会
	事業概要	加美町アウトドアランド形成事業推進に伴う非常勤職員の雇用と町民と政策アドバイザーによる検討委員会の開催。 [業務の内容] ・非常勤職員1名の雇用(6月～3月) 1, 542, 000円 ・政策アドバイザー報酬 40, 000円 ・消耗品 ファイル等 20, 260円 ・検討委員会委員謝礼(4名×2回) 27, 200円 ・食糧費(お茶代) 3, 692円
	実績額	1, 633, 152円
	実績	加美町アウトドアランド形成業務の方向性を示すうえで貴重な意見を頂き報告書の提出に至る
小事業④	小事業名	加美町アウトドアランド形成事業備品購入業務
	事業概要	加美町アウトドアランド形成事業作成に伴うレンタル用備品購入業務 [購入備品の内容] ・レンタル用自転車28台 その他
	契約先	(株)モンベル
	実績額	5, 685, 552円
	実績	設計書に基づく進捗率100%
小事業⑤	小事業名	加美町アウトドアランド形成事業環境整備工事
	事業概要	加美町アウトドアランド形成事業に伴う看板設置工事 [業務の内容] ・案内看板22か所 ・注意喚起看板5箇所
	契約先	有限会社 佐々惣建設看板事業部
	実績額	1, 965, 600円
	実績	設計書に基づく進捗率100%
■ 交付対象事業における重要業績評価指標		
□ K P I ①	指標	年間観光客入込数1, 230, 500人(平成28年)
	設定理由	観光資源と観光施設を活用した交流人口の増加につなげる

	ための事業である。
目標年月	平成31年 年間観光客入込数1,300,000人（総合戦略から）
実績	年間観光客入込数1,189,446人（平成28年）
■総合戦略の位置づけ	
基本目標	基本目標1 里山経済の確立
内容	<p>(5) 観光資源と観光施設を活用した交流人口の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・薬菜山や鳴瀬川などの自然資源、温泉などのリゾート施設、博物館などの観光資源、バッハホールなどの集客施設を生かした観光の振興を図ります。 ・効率的で魅力的な観光ルートを設定し、明快でシンボリックなデザインによる案内や多彩なイベント、地域のもてなしなど、訪れる人のニーズに応えた観光サービスの提供を図ります。 ・アウトドアブランドとの提携や地元漫画家のキャラクターを活用し、メディアを介した広報や、魅力あふれる大自然や来場者参加型のイベント、観光資源等のプロモート発信を図ります。 ・都市と農村の交流継続と深化を図るため、体験農業やグリーンツーリズムなどの受け入れ体制の充実、強化と、交流の中心となる指導者や人材の育成を支援します。
■事業効果	
<p>平成28年3月22日モンベルフレンドタウンパートナーシップ協定の締結後、モンベル会員74万人に向け、モンベルから発行される冊子やホームページで加美町の自然や観光施設のPRを行い、横浜、大阪、仙台などで開催されるモンベルフェアに参加するなど、モンベルと協力体制を整えながら交流人口の拡大に努めている。</p> <p>本事業については、アウトドアランド形成調査業務と題し、平成27年度地方創生加速化交付金を活用し、アウトドアを通じた着地型の観光メニューや新たな地域ブランドの創設を目的に、パートナーシップを締結しているモンベルのグループ会社、株式会社ネイチュアエンタープライズと平成28年7月6日委託契約を締結し報告書が提出され、報告書の作成に当たり、受託者であるネイチュアエンタープライズは、延べ9日間加美町に滞在し現地調査や町民との意見交換などを行い報告書を作成しており、住民とのアウトドアランド形成事業について理解も得ている。</p> <p>また、ジャパンエコトラック活用業務においては、全国で7番目に認定を受けモンベルの情報発信力を借り全国にPRすることで交流人口の拡大に努めている。</p> <p>なお、今後のアウトドアランド形成事業や防災支援などに関する連携と協力体制について、平成29年4月11日にモンベルと包括協定を締結した。</p> <p>今後は推進交付金を活用しながら、町民並びに関係団体協力のもと加美町アウトドアランド事業を推進していく。</p>	